

≪平成30年度の実績≫

## (1) 創業・新規事業開拓

項目	件数
当金庫が関与した創業件数	23件
当金庫が関与した第二創業件数	5件

## (2) 成長段階における更なる飛躍

項目	件数・金額等
本業（企業価値の向上）支援先数（情報提供含む）	905先 （前年519先）
うち販路開拓支援を行った先数（成約数）	135先 （前年109先）
うち中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介数（成約数）	11人 （前年20人）
うち外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数（成約数）	22先 （前年13先）
コベナンツを設定した無担保貸付（平成30年3月末現在）	45件 （極度額合計3,875百万円）
経営者保証を付さない融資取組（期中実績）	322件

## (3) 経営改善・事業承継等

項目	件数・金額等
事業再生支援先における実抜計画策定先数	19先
金融機関がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善（売上高、経常利益）や就業者数の増加が見られた先数（グループベース）	メイン先数 890先 （融資残高 506億円） うち改善先数 628先 （融資残高 386億円）
M&Aマッチング成約先（平成30年度）	5先

≪平成30年度公表数値目標および実績（平成28年度～平成30年度累計）≫

公表数値目標の内容	目標	実績
不良債権比率（金融再生法に基づく資産査定開示債権）	3.7%	4.2%
事業貸出先全体に対する債務者区分のランクアップ先数	90先	71先
経営改善支援取組先に対する債務者区分のランクアップ先数	15先	19先

≪令和元年度公表数値目標≫

公表数値目標の内容	目標
不良債権比率（金融再生法に基づく資産査定開示債権）	4.0%
事業貸出先全体に対する債務者区分のランクアップ先数	30先
経営改善支援取組先に対する債務者区分のランクアップ先数	5先

※当金庫の「地域密着型金融推進計画」の内容や進捗状況はホームページに公表しています。（<https://www.tanshin.co.jp>）

## クラウドファンディング

READYFOR株式会社、株式会社CAMPFIREと業務提携し、新たな資金調達的手段としてクラウドファンディングの取扱いをしています。当金庫は顧客のニーズに合った様々な支援策に取組んでいきます。

※クラウドファンディングとは、インターネットを通してプロジェクトに賛同した不特定多数の方から少額の資金を集める仕組みです。

プロジェクト例

- ・子どもも大人も楽しめる「雪のゆうえんち」を作りたい!
- ・「御火浦村おこしグループ」のお母さんたちが地元の海産物を使った新商品の開発に挑戦!
- ・「栃の実」のアク抜き技術を継承し、お土産に最適な洋菓子を作りたい!
- ・地元産の山椒で、大人風味のおにぎりコロケを!地域の「ご飯」を使い新商品開発!
- ・100年の時を経て「出石鉄道」復活!～原寸大を段ボールで再現～



## 公益財団法人たんしん地域振興基金の活動

たんしん地域振興基金は、但馬地域の諸団体が行う「コミュニティ（地域社会）活動」および「産業活性化の活動」を応援するために、但馬信用金庫が平成9年3月に設立した財団法人です。平成23年10月には、公益法人の制度改革に対応するために組織態勢を再構築し、多くの法人が一般法人化するなかで、公益財団法人として兵庫県の認定を受けて、新たに『公益財団法人たんしん地域振興基金』として活動を開始いたしました。

事業を通じて、豊かな住み良い地域社会の創造に寄与することを目指しています。主な事業内容は以下のとおりです。

### 奨学金事業

令和元年度より、但馬地区の高等学校に在学し、次年度に四年制大学（またはこれと同程度以上）に進学を希望する学生に対し、奨学金事業を開始しました。

- 募集人数／7名程度 月額15,000円

### 「たんしん経営塾」の運営事業、たんしん経営塾OB会事業

但馬地域の産業を担う若手経営者の育成をお手伝いするために「たんしん経営塾」を開講し、定期的な勉強会と異業種交流を図っています。また、講座修了者の継続的な交流と相互啓発の場としてOB会を組織し、現在200名を超える会員となっています。また、様々な分野においてセミナーを実施しています。



たんしん経営塾 18期生開講式

### ホームページ「但馬の百科事典」の運営事業

当財団は、但馬の活性化のために、まず但馬のことをよく知り、理解していただくことが大切であると考え、ホームページ上に「但馬の百科事典」を運営しています。但馬の著名人、文化、観光名所等についてまとめて掲載していますので、是非ご覧ください。

<https://tanshin-kikin.jp/>



無印良品流「人の育て方と仕組みづくり」講師：株式会社良品計画 前会長 松井忠三氏